

LPガスは自動車用燃料としても使われています！

前号では、「LPガス充填所」の容器充填業務を紹介しましたが、当社充填所にはLPガスを燃料とする自動車（LPG車）への充填も可能な設備を備えています。

【LPG車とは？】

自動車用燃料として思い浮かぶのは「ガソリン」や「軽油」が一般的ですが、「LPガス」も同じ石油由来製品なので、燃料とすることができます。

日本におけるLPG車の普及台数は約24万台（日本の総自動車保有台数は8,249万台なので0.3%と少数）、大部分はタクシーやトラックなどの業務用車両です。

ガソリンの平均組成はC₇H₁₆ですが、LPG（プロパン）はC₃H₈です。「C」の数が少ない分だけ、燃焼後の排気ガスに含まれるCO₂は少なく、LPG車はクリーンな燃料を使用している環境に優しい車両なのです。

【LPG車への充填】

LPG車への燃料補給はLPガススタンドで行いますが、全国で約1,500ヶ所と、ガソリンスタンド約29,000ヶ所に対し約5%と少ないのが現状です。

当社LPガス充填所では、LPガスタンクより写真②の「ディスペンサー」を通じて、写真③のようにLPG車の燃料タンクに充填を行うことができます。



『目立たない業務』で、『日常の幸せ』を提供しています。